

第1回

米沢市公共施設ワークショップ

日時:平成 28 年 8 月 25 日(木)
18 時～21 時

場所:伝国の杜 小会議室

◆◆目次◆◆

- | | |
|---------------------|---|
| 1.米沢市公共施設ワークショップの概要 | 1 |
| 2.本日のスケジュール | 2 |
| 3.ワークショップの手引き | 3 |

米沢市役所 企画調整部 総合政策課

〒992-8501 山形県米沢市金池 5-2-25

TEL:0238-22-5111 / FAX:0238-24-4540

米沢市公共施設ワークショップの概要

1. 目的

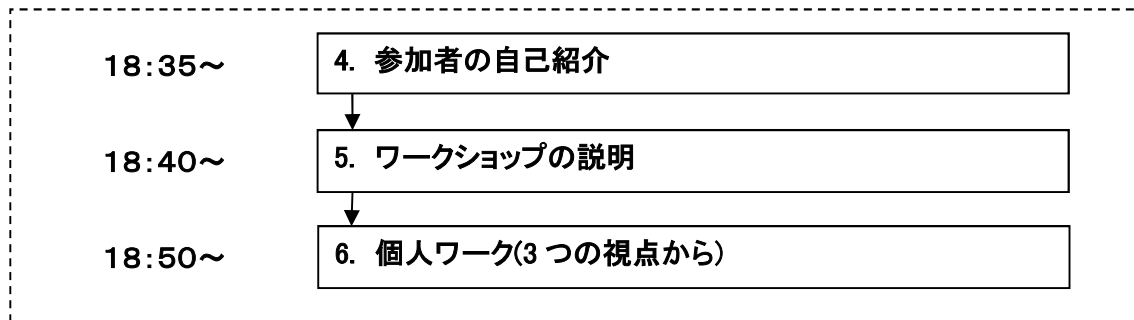
市民と、米沢市の公共施設やインフラの現状と課題を共有し、今年度に策定をする「公共施設等総合管理計画」の取組について理解を深めてもらうとともに、このワークショップで得られた市民の考え方を米沢市公共施設等総合管理計画策定の際の基礎資料として活用し、計画に反映することを目的とします。

2. 全体スケジュール

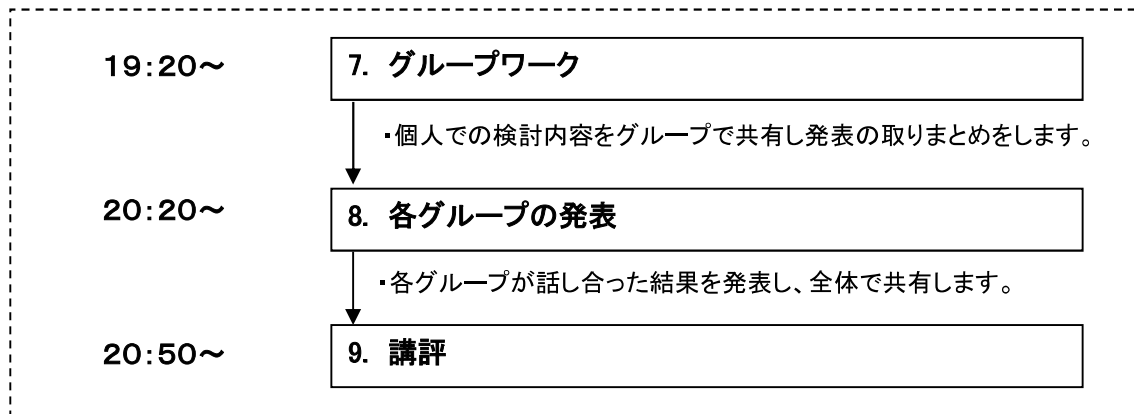
回	開催日時	概要
第1回	8月25日(木) 18時～21時	1 公共施設の現状と施設再編の取組事例について (講師:鈴木 利勝氏) 2 米沢市の公共サービスについて意見交換 第1回で配布する資料中の各サービスを以下の3つについて検討する。 ①サービスの提供する場所(サービスが必要な圏域・理由、特徴) 自分が住む地域、隣の地域、市全体、近隣市町村 ②サービスの行政の関わり方(行政による提供が良い理由・民間による提供でもよい理由) ③サービスの組み合わせ(組み合わせた方がよい理由) 3 各班の発表
第2回	9月13日(火) 18時～21時	1 米沢市の公共施設等を取り巻く現状について 米沢市の財政状況や公共施設等の現状、今後の情勢などを知る。 2 20年後の米沢市(施設再編シミュレーション) 施設の維持保全・複合化等による有効活用、無駄・不要な施設の廃止、民営化などの多様な手法を用いてシミュレーションを行う。対象施設(「施設・建物」と「サービス・機能」)について1回目の結果も踏まえ作業を行う。 3 各班の中間発表(グループの方向性とコンセプトの決定)
第3回	10月5日(水) 18時～21時	1 公共施設再編の先進事例について(講師:鈴木 利勝氏) 2 20年後の米沢市(施設再編シミュレーション) 2回目に引き続き、最終発表に向け作業を行う。その際に、今回の施設再編シミュレーションを実施することで、不都合に感じる利用者の視点や問題点などがないかなど、多様な利用者の視点(様々な世代、性別、暮らし方・働き方など)から再検討する。 3 各班の最終発表

本日のスケジュール

- 18:00～ 1. 開会
2. あいさつ
18:05～ 3. 公共施設の現状と施設再編の取組事例について
講師: 鈴木 利勝氏



19:10～ <<<< 休憩 >>>>



10. 閉会(次回の予告)

第1回公共施設ワークショップの進め方

1. 第1回公共施設ワークショップの内容

(1)個人ワーク

米沢市の公共施設について、施設(建物)とサービス(機能)を切り離し、

- ① サービスの提供場所
- ② サービスに対する行政の関わり方
- ③ サービスの組み合わせ

の3つの利用者の視点で評価・検討を行い、その理由を考えていただきます。

(2)グループワーク

グループワークでは、参加者の皆さん一人ひとりが個人で自分の意見を持ったうえで、グループ内のメンバーと意見交換を行います。

2. 第1回公共施設ワークショップの実施手法

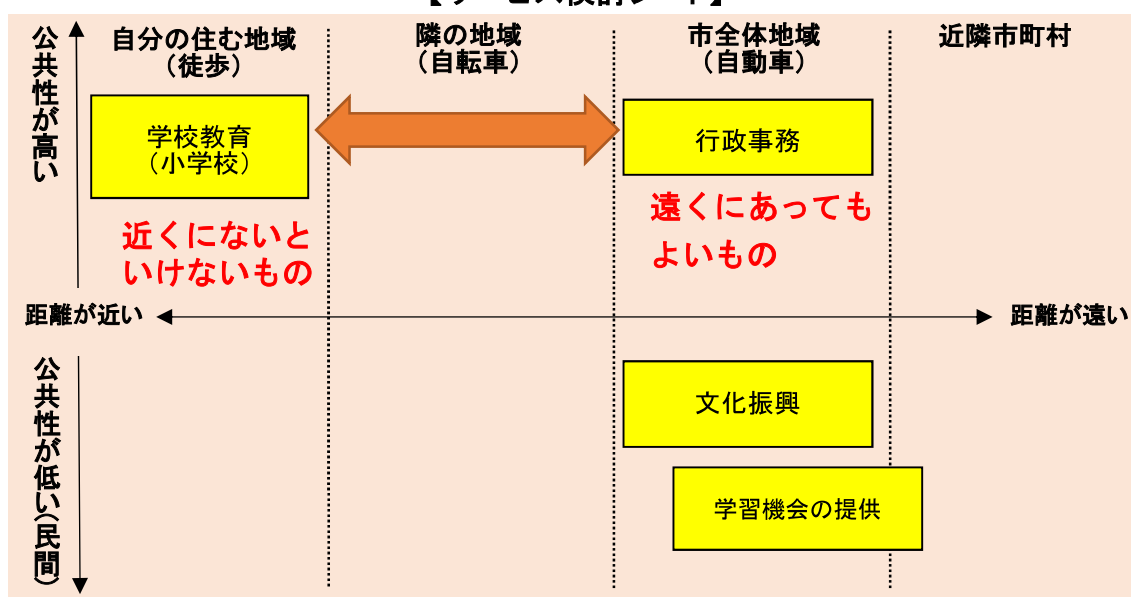
① サービスの提供場所を考えよう

利用者の視点からサービスを提供する場所として、家の近くになければいけないのか、遠くにあってもよいのか、あるいは、近隣市町にあればよいのかを考えます。

距離の目安として、次の4つを設定しました。

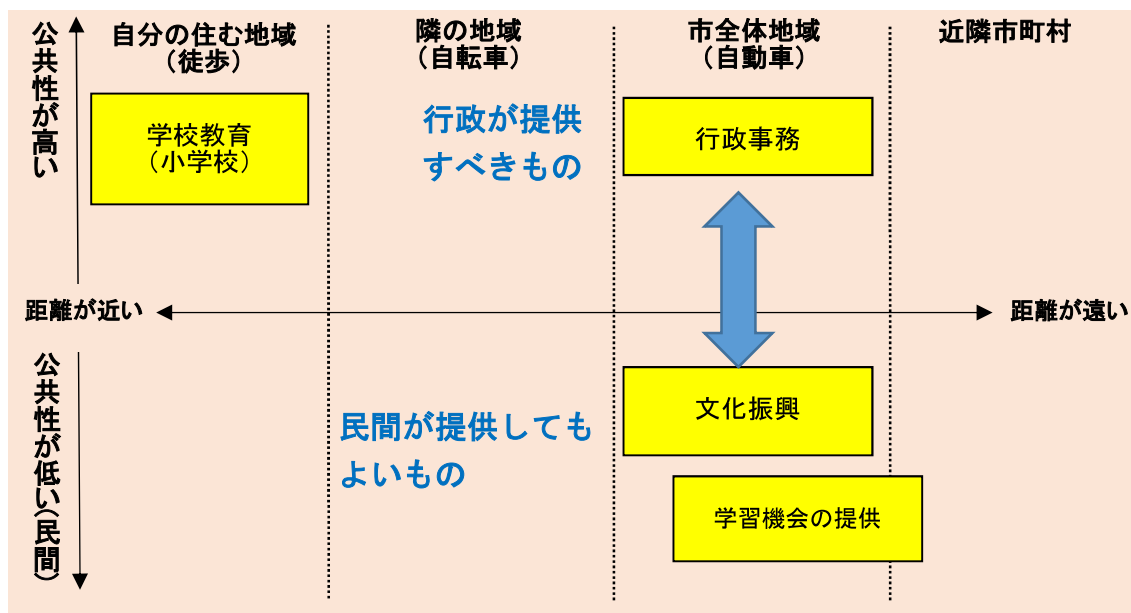
- | | |
|------------|--|
| i) 自分が住む地域 | ・徒歩圏内の場所(3km 程度) |
| ii) 隣の地域 | ・自転車で行くような場所(6km 程度) |
| iii) 市全体地域 | ・米沢市のどこかに一つあればよい
自動車やバスなどの公共交通機関(10km 程度) |
| iv) 近隣の市町村 | ・米沢市内になくても構わない(20km 程度) |

【サービス検討シート】



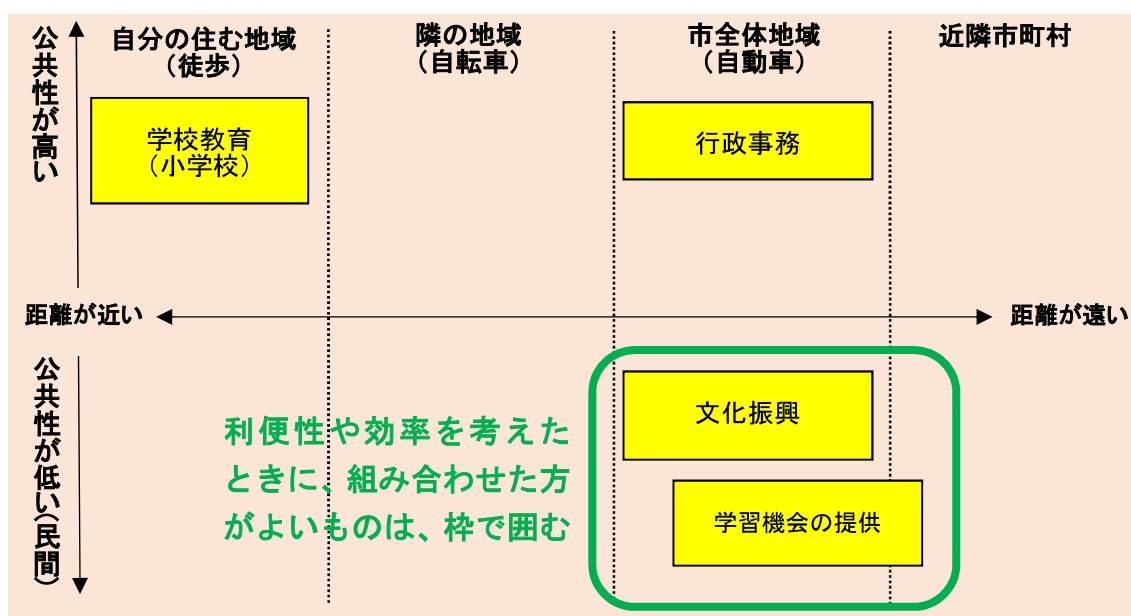
② サービスに対する行政の関わり方を考えよう

サービスの提供を市で行うべき(公共性が高い)か、民間が提供してもよい(公共性が低い)かなど、現在のサービスを市民の税金の負担で、市から提供する必要があるかを考えます。



③ サービスの組み合わせを考えよう

利用しやすいサービスの提供を実現するためには、現在のサービスをどのように組み合わせるのがよいかを考えます。



対象とするサービスは次の16種類です。

サービス	施設例
① 図書の貸出	図書館
② 学校教育(小学校)	各小学校
③ 学校教育(中学校)	各中学校
④ 行政事務	市役所庁舎
⑤ 文化振興	市民文化会館、上杉博物館など
⑥ 屋内運動場	市営体育館
⑦ 屋外運動場	野球場、サッカー場など
⑧ プール	市営プール
⑨ 保育園・児童館	吾妻保育園等、児童センター
⑩ 会議室等の提供	文化センター、アクティ
⑪ 多目的利用の場の提供	コミュニティセンターなど
⑫ 観光施設	田沢道の駅など
⑬ 産業振興施設	林業センター、笹野民芸館
⑭ 学習機会の提供	置賜総合文化センター、児童会館など
⑮ 総合病院	市立病院
⑯ 災害対応(備品備蓄・地域開放)	指定避難場所